

|       |   |
|-------|---|
| 実習テーマ | トカマクプラズマの統合シミュレーション                       |
| 実習場所  | 那珂核融合研究所 先進プラズマ研究部 先進プラズマモデリンググループ(茨城・那珂) |
| 所属・学年 | 東京工業大学 環境・社会理工学院 融合理工学系 修士1年              |
| 実習期間  | 2019年9月9日 ~ 9月25日                         |

QST サマースクールに参加しようと思ったのはなぜですか？

2018年度 QST サマースクールに参加して、六ヶ所核融合研究所で夏季実習を行いました。その夏季実習によって、体験で勉強の効率が非常に高いのでまた今年も QST サマースクールに参加することにしました。

どんな実習をしましたか？

統合コード TOPICS を用いた JT-60SA の ITER-like inductive 運転シナリオの数値シミュレーションを行いました。OFMC コードを統合コード TOPICS に連携させ、NBI による加熱と一次元熱輸送を計算しました。運動量輸送を解いて径電場の下で生じた ExB シアが乱流輸送にどのように影響するかを解析したり、NBI パワーを調節することによってプラズマの閉じ込め性能を解析したりしました。

一番印象に残ったことは何ですか？

実習期間中に合計 50 個のケースを作成してジョブを投げたことです。

#### ●代表的な1日

|             |                               |
|-------------|-------------------------------|
| 09:00       | スタート                          |
| 09:00~12:00 | 前日投げたジョブを考察、実習担当者との打ち合わせ      |
| 12:00~13:00 | 昼休み（那珂研の食堂にて昼ご飯を食べたり）         |
| 13:00~17:30 | 結果をまとめたり、明日まで計算終わるようにジョブを投げたり |
| 17:30       | 帰宅                            |

実習の様子

